

製品名: EP2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10493**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	40kDa

抗原情報

遺伝子名	PTGER2
別名	PTGER2; Prostaglandin E2 receptor EP2 subtype; PGE receptor EP2 subtype; PGE2 receptor EP2 subtype; Prostanoid EP2 receptor
遺伝子 ID	5732.0
SwissProt ID	P43116
免疫原	抗血清はヒト PE2R2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 261-310

背景

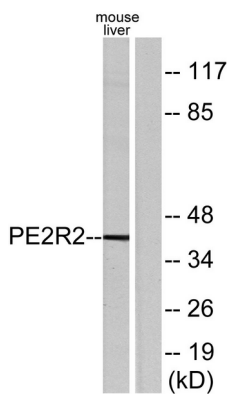
この遺伝子は、アラキドン酸の代謝産物であるプロスタグランジン E2 の受容体をコードします。プロスタグランジン E2 は、様々な

組織において様々な生物学的活性を示します。この遺伝子の変異は、アスピリン誘発性喘息感受性と関連しています。[RefSeq 提供、2009年10月]機能: プロスタグランジン E2 (PGE2) 受容体。この受容体の活性は、アデニル酸シクラーゼを刺激する G(s)タンパク質によって媒介されます。その結果、細胞内 cAMP 濃度が上昇し、この受容体は平滑筋に対して弛緩作用を示します。類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属します。組織特異性: 胎盤および肺。、

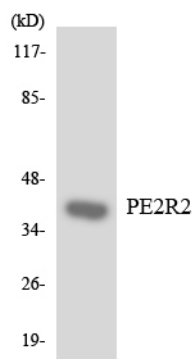
研究分野

神経活性リガンド-受容体相互作用;

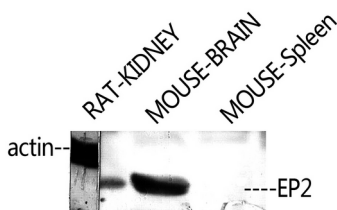
画像データ



PE2R2 抗体を用いたマウス肝臓ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



PE2R2 抗体を使用した 293 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。



EP2 ポリクローナル抗体を用いたラット腎臓、マウス脳、マウス心臓のウェスタンブロット解析。抗体は 1:2000 に希釈した。